



令和5年度
石岡市



演題

「石が教えてくれる 茨城県の旧石器時代の暮らし」

日 時：2024年（令和6年）**1月28日（日）**

14:00～15:30（13:30受付・開場）

会 場：ふれあいの里石岡ひまわりの館
石岡市大砂10527-6

講 師：石川 太郎 いしかわ たらう



定 員：100名（申込先着順）

申込期間：令和5年12月25日（月）～令和6年1月15日（月）

申込方法：QRコードから必要事項を記載し、お申込ください。
QRコードから申込ができない場合は、文化振興課
へ直接お問い合わせください。

※電話受付は平日8:30～17:15（年末年始12/29～1/3を除く）

筑波山地域ジオパーク

石岡市を含む筑波山周辺の6市（石岡市・笠間市・つくば市・桜川市・土浦市・かすみがうら市）は、地形的に価値のある地域として2016年9月に日本ジオパークに認定されています。ジオパークとは、地域資源の「保全」、地域資源を活用した「教育」、「持続可能な開発」を中心とした活動を行うことで、持続可能な社会の実現を目指す地域です。筑波山地域ジオパークでは、筑波山地域の魅力を発信することで地域を活性化し、住み続けられる地域を、次世代を担う子どもたちに残していきたいと考え活動しています。

主催・問い合わせ先

石岡市教育委員会文化振興課
Tel.0299-43-1111 内線1452

つなげよう石・土・水のおくりもの

わたしたちがつくる伝える筑波山地域

筑波山地域 ジオパーク 講演会

参加費
無料!



講演概要

旧石器時代の人々にとって重要な道具であった石器。茨城県内で出土する石器の材料には、県内で採れる石以外にも、東北地方の珪質頁岩、長野県・栃木県・伊豆諸島の黒曜石、群馬県の安山岩や頁岩など、様々な石が使われています。今回の講演会では、茨城県の旧石器時代の石器に使われている石を紹介し、そこから分かる当時の人々の暮らしぶりをお話いたします。

講師紹介



石川太郎 いしかわ たろう 氏

1975年神奈川県生まれ。法政大学・大学院在学中に旧千代川村や旧総和町の自治体史編纂事業に従事。中学校の社会科講師を経て、2006年からつくば市教育局文化財課に勤務。専門は考古学(旧石器)。現在は、遺跡の発掘調査を担当。

タイムスケジュール

- 13:30 受付・開場
- 14:00 開会
- 講演会
「石が教えてくれる
茨城県の旧石器時代の暮らし」
- 15:20 質疑応答
- 15:30 閉会

※個人情報の取り扱いについて
お申しいただいた個人情報は、本講演会に係る事務連絡と参加者の確認のために使用し、その他の目的の為に使用することはありません。

会場

ふれあいの里
石岡ひまわりの館
ふれあいホール
石岡市大砂10527-6

アクセス

- 千代田石岡ICより車で15分
- 石岡小美玉スマートICより車で10分
- JR石岡駅よりタクシーで15分



お問合せ

〒315-0195 石岡市柿岡5680番地1 石岡市教育委員会文化振興課 Tel.0299-43-1111

